

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
実習・演習2 (MA)											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	180	単位	6
担当教員	伊藤・瀧口・渡辺			実務 経験	有	職種	MAエンジニア・映像・音響エンジニア				
授業概要											
音以外にも知識や技術が求められます。その映像も多種多様存在しており、TV番組、CM、映画、イベント、アニメ等々様です。これらの作品のナレーションやセリフを録音していくのがMAの作業の一つになります。これらの録音にはそれぞれ特徴があり、どのような作品でも適切な録音ができるように、ミキサー・アシスタントの役割を学ぶ。											
到達目標											
Bst、Cstのシステムを理解し、MA作業ができるようになる。特にナレーション録りにおいては通常Na録り、CMNa録り、アフレコの3つに重点を置き、それぞれの違いを理解し、ミキサーとアシスタントのオペレーションとセッティングを行えるようにする。また、音声編集や音楽編集、映像の取り扱いなどを理解し、MA全体の作業ができることを目標とする。											
授業方法											
基本はプリント資料を適時配布するが、各自で実習専用のメモ帳を用意すること。この実習は演習と連動した科目である。どちらかを休むと理解ができなくなり、ついていけなくなることもあるのでしっかり出席すること。また、同じ作業を一人ひとり行うこともある。作業をしていない間休むのではなく、人の作業を観るのも技術の向上になる。制作ではグループを組み、役割を振ることもある。											
成績評価方法											
実技試験（グレード試験）、課題提出											
履修上の注意											
この授業では、音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は実習関連の試験を受験することができない。											
教科書教材											
音響映像設備マニュアル（2019年改訂版）、プリント配布											
回数	授業計画										
第1回	演習：映像制作の流れ映像作品制作の流れを理解し自分が担当する仕事のポジションが理解できる。										
第2回	実習：前期分復習1スタジオシステムを再確認する。										
第3回	実習：前期分復習2CDやマイクを卓に立ち上げProtoolsに録音をすることができる。										

実習・演習2 (MA)

第4回	演習：ポストプロダクションの仕事ポストプロダクションの仕事を理解できる。
第5回	実習：スタジオシステム1Bstの音声信号・映像信号・TCの流れがわかる。
第6回	実習：スタジオシステム2SSL-SL4000Eがわかる。
第7回	演習：MAと言う仕事映像作品制作の中でのMAの仕事を理解できる。
第8回	実習：スタジオシステム3MAにおけるProtoolsオペレーションができる。
第9回	実習：スタジオシステム4BstでMA作業が行えるようになる。
第10回	演習：ロケーションロケに必要な機材を理解し使うことができる。
第11回	実習：音声編集音声編集を行いProtoolsのショートカットや編集ができる。
第12回	実習：スプリットコンソールスプリットコンソールとインラインコンソールの違いがわかる。
第13回	演習：Word, Exele企画、企画書の意味、役割を理解し企画書の制作ができる。
第14回	実習：スタジオシステム5CstでのNa録音ができる。
第15回	実習：Na録音2 (VP&オンリー) Na録音の基本がわかる。

実習・演習2 (MA)

第16回	演習：企画書制作映像作品を制作するために紙の上で絵コンテにより表現ができる。
第17回	実習：復習3ここまでの理解度を確認する。
第18回	実習：復習4各自の弱点し、卓を使った作業ができる。
第19回	演習：絵コンテ制作作品制作のための絵コンテ制作ができる。
第20回	実習：Na録音3 (CM) CMでのNa録音がわかる。
第21回	実習：Na録音4 (CM) CMのNa録音・編集ができる。
第22回	演習：台本制作作品制作のための台本制作ができる。
第23回	実習：Na録音5 (アフレコ) アフレコの録音セッティングができる。
第24回	実習：Na録音6 (アフレコ) アフレコ録音についてわかる。
第25回	演習：ProTools1MAで良く使用される操作ができる。
第26回	実習：スタジオシステム6Cstの音声信号・映像信号・TCの流れがわかる。
第27回	実習：音楽編集1リズムに合わせて音楽を編集できる。

実習・演習2 (MA)

第28回	演習：ProTools2MAで良く使用される操作ができる。
第29回	実習：音楽編集2尺に合わせて音楽を編集できる。
第30回	実習：MA作業1同録の整音ができる。
第31回	演習：CM制作115秒CMの企画ができる。
第32回	実習：MA作業2複数のProtoolsで作業したものを一本化することができる。
第33回	実習：MA作業3Na録音をし整音ができる。
第34回	演習：CM制作215秒CMの台本が制作できる。
第35回	実習：MA作業4アナログコンソールでのMIXができる。
第36回	実習：MA作業5デジタルコンソールでのMIXができる。
第37回	演習：CM制作315秒CMの映像素材を制作できる。
第38回	実習：EQ&CompEQとCompを理解し音を作ることができる。
第39回	実習：EffectorProtoolsのプラグインを理解し音を加工できる。

2020年度 日本工学院八王子専門学校

音響芸術科

実習・演習2 (MA)

第40回	演習：CM制作415秒CMの映像編集ができる。
第41回	実習：制作1グループで作品を制作し完成させる。
第42回	実習：制作2グループで作品を制作し完成させる。
第43回	演習：CM制作515秒CMの映像編集ができる。
第44回	実習：制作3グループで作品を制作し完成させる。
第45回	実習：制作4グループで作品を制作し完成させることができる。